

# 2024年度 鶴見大学・鶴見大学短期大学部「学生の学修・学生生活に関する調査」簡易版

(左又は上:2023年度の数値 右又は下:2024年度の数値。増加:青、減少:赤)

[1・3・5年生]

鶴大生の  
通学時間(片道)※1



60→60分

[1・3・5年生]

ほぼ皆勤賞

(遅刻欠席なし  
+ほとんど遅刻欠席なし)



80→76%

[1・3年生]

奨学金の  
利用状況



39→39%

[全学年]

鶴大生の  
アルバイト時間数※1

11→12時間/週

[1・2年生]

建学の精神  
「大覚円成 報恩行持」  
知っている 75%→80%  
理解している 58%→63%

「卒業認定・学位授与の方針」  
知っている 58%→63%  
理解している 33%→33%

[1年生(高校時代)]

授業外学修時間※1

(一日あたりの予習・復習・課題のための時間)



46→40分

[2年生以上]

52→50分/日

[2・3・4年生]

定期試験対策  
2週間前から

(一番回答が多かった選択肢)

54→57%

[2・4・6年生]

鶴大生のクラブ加入率  
(体育会系・文科系問わず)※2



25→40%

[2・4・6年生]

鶴大生の読書量  
(1ヶ月あたり)※1

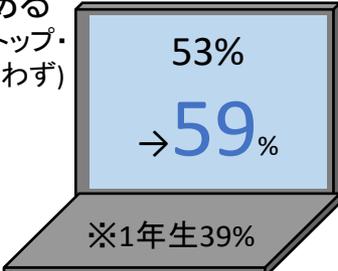
(書籍、漫画、雑誌の合算)



4.0→3.7冊

[1・2年生]

遠隔授業で利用できる  
PCがある  
(デスクトップ・  
ノート問わず)



53%  
→59%

※1年生39%

[1年生]

鶴大生が使うSNS等

LINE 76→77%  
X(Twitter) 47→42%  
Instagram 57→63%  
TikTok 35→36%

[2・4年生]

鶴大生の満足度

(「満足」「やや満足」の合)

75%  
↓  
74%



2024年3月26日～5月31日実施調査  
全学集計結果より算出した。  
なお未回答及び「回答しない」を除外。

学生数(院生除く) 2176  
回答者数 1462  
回答率 67.2%

※1) 設問の選択肢から導出した平均値  
※2) 過去に加入した経験のある学生も含む

2024年度「鶴見大学・鶴見大学短期大学部 学生の学修・生活に関する調査」結果

回答期間 2024年3月26日～5月31日

回答率

学部学科学年	対象学生数	回答数	回答率
<b>合計</b>	<b>2176</b>	<b>1462</b>	<b>67.2%</b>
<b>大学合計</b>	<b>1650</b>	<b>1100</b>	<b>66.7%</b>
文学部合計	1196	882	73.7%
文学部1年生	264	253	95.8%
文学部2年生	307	234	76.2%
文学部3年生	311	218	70.1%
文学部4年生	314	177	56.4%
歯学部合計	454	218	48.0%
歯学部1年生	69	48	69.6%
歯学部2年生	76	47	61.8%
歯学部3年生	47	22	46.8%
歯学部4年生	82	40	48.8%
歯学部5年生	95	29	30.5%
歯学部6年生	85	32	37.6%
<b>短期大学部合計</b>	<b>526</b>	<b>362</b>	<b>68.8%</b>
保育科合計	176	115	65.3%
保育科1年生	73	51	69.9%
保育科2年生	103	64	62.1%
歯科衛生科合計	350	247	70.6%
歯科衛生科1年生	93	85	91.4%
歯科衛生科2年生	126	100	79.4%
歯科衛生科3年生	131	62	47.3%

概要

- ・ 大学に対する満足度は74%であった。
- ・ 「建学の精神」「卒業認定・学位授与の方針」の認知度・理解度については、建学の精神の認知度は80%、理解度は63%であった。  
卒業認定・学位授与の方針の認知度は63%、理解度は33%であった。
- ・ アルバイト時間数は平均で週当たり12時間、授業外学修時間は週当たり4時間であり、授業外学修時間が十分に取れているとは言えない。
- ・ クラブ加入率が40%と回復しつつあるが、コロナ禍前の50%まで回復していない。
- ・ 1年生の自宅PC普及率は39%であり、今後遠隔授業を行う場合は配慮が必要となる。  
ただし、今後は県立高校等のBYOD移行により、普及率の上昇が見込まれる。

以上